# N 8 1 0 3 - 4 2 SCSIドライバ

## セットアップカード

『目次』

第1章	はじめに
第2章	WindowsNT <b>ドライバのインストール手順</b> 5
2.1	WindowsNT 4.0をご利用の場合6
2.2	WindowsNT Server 3.5/3.51 をご利用の場合8
第3章	NetWare <b>ドライバのインストール手順</b> 12
3.1	NetWareドライバインストール手順フローチャート12
3.2	NetWareを新規にインストールする場合13
3.3	NetWareをインストール済みのサーバに増設する場合15
3.4	注意事項
第4章	Windows <sup>®</sup> 2000 サポートについて

### 第1章 はじめに

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして、ありがとうございます。

このセットアップカードでは、SCSIアダプタ(N8103-42)を使用するための ドライバのセットアップ方法について説明します。

本セットアップカードは、以下の製品に対応したセットアップ方法について説明します。 なお、特に記述のない限り、次の省略形式を使用します。

省略形式	製品名
WindowsNT 4.0	Microsoft <sup>®</sup> WindowsNT <sup>®</sup> Server Version 4.0
	Microsoft <sup>®</sup> WindowsNT <sup>®</sup> Workstation Version 4.0
WindowsNT 3.51	Microsoft <sup>®</sup> WindowsNT <sup>®</sup> Server Version 3.51
WindowsNT 3.5	Microsoft <sup>®</sup> WindowsNT <sup>®</sup> Server Version 3.5
NetWare 3.12J/3.2J	Novell® NetWare® 3.12J
	Novell® NetWare® 3.2J
NetWare 4.1J	Novell® NetWare® 4.1J
intraNetWare	Novell® intraNetWare™
NetWare 4.2	Novell® NetWare® 4.2J
NetWare 5/5.1	Novell® NetWare® 5
	Novell® NetWare® 5.1

Microsoftは米国マイクロソフト社の登録商標です。 WindowsNTは米国マイクロソフト社の登録商標です。 Novellは米国Novell, Inc.の登録商標です。 NetWareは米国Novell, Inc.の登録商標です。 intraNetWareは米国Novell, Inc.の商標です。 フロッピィディスクの取り扱い上の注意

フロッピィディスクは、データを保存する大切なものです。また、その構造は非常にデリケートにできていますので、次の点に注意して取り扱ってください。

- フロッピィディスクドライブには、ていねいに奥まで挿入してください。
- フロッピィディスクを取り出すときは、アクセスランプが消灯していることを確認してから 取り出してください。
- FDラベルを貼る場合には、正しい位置に貼りつけてください。
- 鉛筆やボールペンで直接フロッピィディスクに書き込んだりしないでください。
- シャッタを開けないでください。
- ゴミやほこりの多いところでは使用しないでください。
- フロッピィディスク上に物を置かないでください。
- 直接日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度の高くなる場所には置かないでください。
- たばこの煙に当たるところには置かないでください。
- 水などの液体の近くや薬品の近くには置かないでください。
- フロッピィディスクに磁石などの磁気を帯びたものを近づけないでください。
- フロッピィディスクをクリップなどではさんだり、落としたりしないでください。
- 磁気やほこりから保護できる専用の収納箱に保管してください。
- 添付のフロッピィディスクのライトプロテクトは解除しないでください。
- 万一に備えて添付フロッピィディスクのバックアップは必ずとってください。

### 第2章 WindowsNTドライバのインストール手順

N8103-42 SCSIドライバをインストールするためには、本章に記述してある 手順でインストールしなければなりません。ここに触れていない項目について変更を行うと、N 8103-42 SCSIドライバを正しくインストールできなくなることがあります。

N8103-42 SCSIドライバのインストールには、以下の作業があります。

WindowsNT 4.0をご利用の場合



注) N 8 1 0 3 - 4 2 SCSIドライバの名称は <u>Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller</u> です。

ドライバのセットアップには、以下の媒体が必要ですので準備してください。

WindowsNT 4.0をご利用の場合 ・「Adaptec SCSI WindowsNT Driver Disk」と明記されたFD

WindowsNT Server 3.51をご利用の場合 ・「Adaptec SCSI WindowsNT Driver Disk」と明記されたFD ・Microsoft® WindowsNT® Version3.51 日本語版 Service Pack5

WindowsNT Server 3.5をご利用の場合

- ・「Adaptec SCSI WindowsNT Driver Disk」と明記されたFD
- ・Microsoft® WindowsNT® Version3.5 日本語版 Service Pack2
- 2.1 WindowsNT 4.0 をご利用の場合
  - 1. システムを起動し、administratorでログインします。
  - 2. [スタート] [設定] [コントロールパネル]でコントロールパネルウインドウを表示させSCSI ア ダプタを起動します。



3. [ドライバ]を選択し"Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller"がインストールされているか確認します。

scsi ፖጶንኽ 🤶
FWAR FFAN
インストールされている SCSI アダブダ ドライハイは次のとおりです。
Adaptes AHA-2943//AHA-394X or AIC-783X(存む) IDE CD-ROM (ATAPI 12//Dual-channel PCI (起動)済み) Symbios Logic C810 PCI SCSI Host Adapter (未起動)
<u>追加(A)</u> 肖塚余( <u>B</u> )
ок <b>+</b> еуец

- **既に**" Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Control ler"がインストールされている場合、新たにインストールする必要はありません。 (下記5項の手順を行う必要はありません) SCSIアダプタ(N8103-42)が使 用可能です。
- 5. インストールされていない場合は、[追加]を選択し、下記ウィンドウから[ディスク使用 (H)]を選択してください。

ドライバのインストール	×		
○  ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○			
製造元( <u>M</u> ):	SCSI ፖያንን		
(標準の大容量記憶装置コンha ▲	Adaptec AHA-174X EISA SCSI Host Adapter		
Advanced Micro Devices (AM	Adapted AHA-2920 SCSI Host Adapter		
AMI Bustogic	Adapted AHA-294X/AHA-394X or AIC-78XX PCI SCS		
Compaq	Adaptec AIC-777X or AHA-274X EISA SCSI Host Ada		
T			
	ディスク使用(山)		
	ОК <b>+</b> +ури		

6. 「Adaptec SCSI WindowsNT Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入して、[配布 ファイルのコピー元(C)]に"A:¥WINNT¥4\_0"と入力し、[OK]をクリックしてください。

7日パーディ	わからでストール	×
3	創造元が配布するインストールディスジを指定したドライバモ入れて、 [OK] 巻かったしてくたさい。	OK 4+254
	82布7ァ(1)のは(~市)⊆)  ▲#WINNY4_0  ▼	

7. [SCSIアダプタ]のリストに"Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controller"が表示されていることを確認し、[OK]をクリックしてください。

22t-16				×
心对	ットライベをかった、[ ライベンインストール・ディス]	ok]を知らしてください かゆる場合は、GYO	912 <b>m</b> 20190	してくだきし し
77				
s AHA-290x/291	1x/294x/384x/4944 o	r Alo-78kk Pol SoS	I Controller (NT	4.00
	12月~日 - ①ガー北た) - 型フス W 779 - AHA-290-/297	/ストーム 1231-41.21.11.71/1231-20.17.1 一型してないドライバンイジストール・デリス 779 AHA-280.42371./2946/3844/4944.0	/21-1 - 22-54 キャックハッジオール・ディングのある場合王 (学行 - 22-54 キャックハックジオール・ディングのある場合王 (学行 779 - AHA-290-/291 x/294x/384x/4944 or AK-78xx POI 908	/ストーレ - ①ストールしたしいドライハ(2014の)して、[DA] 2014/20 てくだおして - ①コンス・ボライハ(2014)-21-ル ディスのがある場合(11) ビデスの使用) を知った 7% - AHA-290x/251x/22Ms/384x/4944 or AKO-76xx PCI SOSI Controller(NT

8. 下記ウィンドウが表示された場合は、[新しいドライバ(N)]をクリックしてください。



9. [WindowsNT セットアップ]ウィンドウで"A:¥WINNT¥4\_0"と入力し、[OK]をクリッ クしてください。

Kindows N	IT \$217.27	2
ð	Please enter the full path to Adapteo's installation tiles. These files are located in WMINITY4_0 on the Adapteo 7800 Family Manager Set diskette.	辰行 - 科/也 -
	A#MINITY4.0	

以上でドライバのセットアップは終了です。システムを再起動してください。

#### 2.2 WindowsNT Server 3.5/3.51 をご利用の場合

- 注:WindowsNT Server 3.51をご利用の場合、Service Pack5以降のService Packを、WindowsNT Server 3.5をご利用の場合、Service Pack2以降のService Pack を適用しないと、本ボードは正しく動作しません。
- 1. システムを起動し、administratorでログインします。

2. [メイン]ウィンドウ中の[WindowsNTセットアップ]を起動します。



3. [WindowsNTセットアップ]ウィンドウ中の[設定] [SCSIアダプタの追加と 削除] をクリックします。



 既に" Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCSI Controlle r"がインストールされている場合、インストールの必要が無いので、新たにインスト ールする必要はありません。

[SCSIアダプタのオプションの選択]ウィンドウ中で[閉じる]をクリックしてください(5 ~10の手順を行う必要はありません)。さらに、WindowsNT Server 3. 51をご利用の場合は、Service Pack5以降のService Packが、W indowsNT Server 3.5をご利用の場合は、Service Pack2以 降のService Packが適用されている場合(現在適用中のサービスパックを調べ る方法に関しては下記を参照してください)、SCSIアダプタ(N8103-42)が使 用可能ですので、インストール作業は終了となります。適用されていない場合は、11以降 の手順を行ってください。

現在適用中のサービスパックを調べる方法

- (1) [管理ツール]ウィンドウの[WindowsNT診断プログラム]を起動してください。
- (2)次に、[WindowsNT診断プログラム]ウィンドウ内の[OSバージョン]をクリック してください。
- (3) すると、[OSバージョン]ウィンドウが開きますが、そのウィンドウ内の[サービスパック] 欄の数値が、現在適用中のサービスパックを示しています。

5. インストールされていない場合は[SCSIアダプタのオプションの選択]ウィンドウ中で [追加]をクリックします。



6. セットアップメッセージが表示されるので、[OK]をクリックします。



7. [SCSIアダプタのオプションの選択]ウィンドウ中で"その他(ハードウェアメーカーのディスクが必要です。)"を選択します。

次の一覧から	SCSI アダブタ を選択してください。	
アダプタ( <u>D</u> );	Adaptec 154x	1
	Panasonic CD-ROM QLogic PCL SCSI adapters Sony CD-ROM UltraStor 14f, 34f UltraStor 24f	

8. [フロッピーディスクの挿入]ウィンドウで「Adaptec SCSI WindowsNT Driver Disk」をフロ ッピーディスクドライブに挿入して、"a:¥winnt¥3\_5¥"と入力して[OK]をクリックしてくださ い。

1	フロッピー ディスクの挿入
æ	ソフトウェアまたはハードウェア メーカーが提 供しているSCSI ドライバ ディスクを挿入してくだ さい。このディスクのファイルがほかのドライ ブやディレクトリなどにある場合は、そのバス を以下に入力してください。
	A:¥winnt¥3_5¥  OK キャンセル

9. [OEMオプションの選択]ウィンドウで"Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xxP CI SCSI Controller"が選択せれていることを確認して[OK]をクリックしてください。 このとき、使用するドライバが既存のドライバか新しいドライバを選択する画面が出ることが ありますが、新しいドライバを選択してください。

ー OEM オブションの選択		
Adaptec AHA-290x/291x/294x/394x/4944 or AIC-78xx PCI SCS		
OK キャンセル ヘルレプ( <u>H</u> )		

- 10. 以上でドライバのセットアップは終了です。システムを再起動してください。
- 11.WindowsNT Server 3.51をご利用の場合、Service Pack5以降のService Packを、WindowsNT Server 3.5をご利用の場合、 Service Pack2以降のService Packを、CD-ROMドライブに挿入 してください。
- 12. [メイン]ウィンドウ中の[ファイルマネージャ]を起動してください。
- 13. CD ROMドライブ内のupdate.exeを実行してください。
- 14.Service Packのインストールが始まります。メッセージに従って、インストール を続行してください。
- 15. Service Packのインストールが終了した後、システムを再起動してください。以 上で、ドライバのセットアップは終了です。

### 第3章 NetWareドライバのインストール手順

SCSIアダプタ(N8103-42)をExpressサーバにインストールする場合、下表を参照して該当する手順を実行してください。

	EXPRESSBUILDERが 添付されていない場合	本書の「3.2 NetWareを新規に インストールする場合」を参昭
NetWareを 新規に インストール	EXPRESSBUILDER REVISION 004~012が 添付されている場合	してインストールを行います。
する場合	EXPRESSBUILDER REVISION 014以降 または Version 2.040a-N以降が 添付されている場合	装置添付の「インストールシステム / NetWareセットアップカード」 または「ユーザーズガイド」に従っ てインストールを行います。
インストール済		本書の「3.3 NetWareをインストール
サーバに		済みのサーバに増設する場合」を参
増設する場合		照してインストールを行います。

なお、Expressサーバ モデル130,140,150では、本コントローラはご使用になれません。 また、ESM for NetWare Ver.2.0以前(含:EXPRESSBUILDER REVISION 001~008バンドル品)は ご 使用できませんので、ESMPRO Package Ver3.2へのアップグレードを行ってください。

#### 3.1 NetWare ドライバインストール手順フローチャート



#### **3.2** NetWare **を新規にインストールする場合**

NetWareを新規にインストールする場合は、以下の手順に従ってください。

- (1)本体装置添付の「ユーザーズガイド」または「インストールシステム / NetWareセットアップ カード」に従って、インストールシステム(セットアップ用MS-DOS)のインストールを行います。
- (2)「ユーザーズガイド」に従って、Expressサーバ用NetWareドライバのインストール(コピー) を行った後、本コントローラ添付の "NetWare Driver Disk" をフロッピィディスクドライブ に挿入し、以下のコマンドを実行してドライバファイルをコピーします。

NetWare 3.12J/3.2Jの場合 COPY A:¥3X¥\*.\* C:¥SERVER.312 (SERVER.312 は NetWare をインストールしようとす るディレクトリ) NetWare 4.1Jの場合 COPY C:¥EXPNW4X¥\*.\* C:¥NWSERVER (NWSERVERはNetWare 4.1Jをインストールしたディレクト リ) intraNetWareの場合 COPY C:¥EXPNW411¥\*.\* C:¥NWSERVER (NWSERVERはintraNetWareをインストールしたディレクト リ)

intraNetWareインストール時にExpress用ドライバをインストール(コピー)しない装置を 使用する場合は、インストールプログラム起動前にEXPNW411 ディレクトリを作成して上 記を実行してください。

(3) 「ユーザーズガイド」および「NetWareマニュアル」に従ってインストールプログラムを起動 し、NetWareのインストールを開始します。

NetWare 4.1Jをインストールする場合、インストールプログラム起動時に"スタートアップ時の SET コマンドを指定しますか?"の確認メッセージが表示されるので、"YES"を選択後、以下の行を記 述します。

- LOAD C:¥EXPNW4X¥NWPA /NALOAD
  - LOAD C:¥EXPNW4X¥NBI
- LOAD C:¥EXPNW4X¥NWPALOAD
- (4) NetWareのインストール途中、ディスクドライバをロードまたは選択する作業があるので、以下のドライバを使用します。

NetWare 3.12J/3.2Jの場合 C:¥SERVER.312¥AIC7870.DSK (SERVER.312はNetWareをインストール したディルクトリ)

NetWare 4.1Jの場合 C:¥EXPNW4X¥A1C7870.DSK (EXPNW4XはExpress用ドライバをイン ストールしたディレクトリ)

intraNetWareの場合 C:¥EXPNW411¥AIC7870.DSK (EXPNW411はExpress用ドライバをイ ンストールしたディレクトリ)

EXA7870.DSKをロード/選択するように記述されている場合、EXA7870.DSKはロード/選択しないでください。また、複数のコントローラを使用する場合でも、ロード/選択は1回のみ行ってください。

SYM8XXNW.HAM, SGSCSI.CDM, SCSIHD.CDMをロード/選択する場合は、AIC7870.DSKより前に ロード/選択してください。 NWASPI.CDMをロード/選択する場合は、AIC7870.DSKより後にロード/選択してください。

(5) その後のNetWareのインストール途中、NCFファイルの編集作業があるので、下記のAdaptecS CSIドライバのロード行がない場合は追加する。その他、3.4 注意事項も参照して、必要 な編集を行います。

LOAD C:AIC7870 LUN\_ENABLE = FF

(6) NetWareインストール終了後MS-DOSプロンプトに戻ったら、以下のコマンドを実行してドライ バファイルをコピーします。

NetWare 3.12J/3.2Jの場合 COPY A:¥3X¥\*.\* C:¥SERVER.312 (SERVER.312はNetWareをインストールしたテ ィレクトリ) NetWare 4.1Jの場合 COPY C:¥EXPNW4X¥\*.\* C:¥NWSERVER (NWSERVERはNetWare 4.1Jをインストールしたテ ィレクト リ) intraNetWareの場合 COPY C:¥EXPNW411¥\*.\* C:¥NWSERVER (NWSERVERはintraNetWareをインストールしたテ ィレクト リ)

以降、本体装置添付の「ユーザーズガイド」または「インストールシステム / NetWareセット アップカード」に従ってください。

#### 3.3 NetWare をインストール済みのサーバに増設する場合

本SCSIコントローラを実装する前に、以下のドライバのインストールを実行してください。

 NetWareサーバを起動している場合は、シャットダウン(DOWN EXIT)し、MS-DOSプロンプト 画面に戻ります。

EXPRESSBUILDERのREVISION 004~012が添付されているか、EXPRESSBUILDERが添付されて いないExpressサーバをご使用の場合のみ手順(2)を行ってください。

EXPRESSBUILDERのREVISION 014以降、またはVersion 2.040以降が添付されているExpress サーバをご使用の場合は手順(3)に進んでください。

(2) 本コントローラ添付のフロッピィディスクをフロッピィディスクドライブに挿入し、以下の コマンドを実行してドライバファイルをコピーします。

NetWare 3.12J/3.2Jをご使用の場合 (NetWareをC:¥SERVER.312にインストールした場合の 例) COPY A:¥3X¥\*.\* C:¥SERVER.31 ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されていない場 合 2 COPY A:¥3X¥\*.\* C:¥EXPNW3X ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されている場合 COPY A: ¥3X¥\*.\* C: ¥SERVER.31 2 NetWare 4.1Jをご使用の場合 (NetWareをC:¥NWSERVERにインストールした場合の例) • COPY A:¥4X¥\*.\* C:¥NWSERVER ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されていない場 合 COPY A:¥4X¥\*.\* C:¥EXPNW4X ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されている場合 COPY A:¥4X¥\*.\* C:¥NWSERVER intraNetWareをご使用の場合 (NetWareをC:¥NWSERVERにインストールした場合の例) • COPY A:¥4X¥\*.\* C:¥NWSERVER ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されていない場 슴 • COPY A:¥4X¥\*.\* C:¥EXPNW411 ExpressサーバにEXPRESSBUILDERが添付されている場合 COPY A: ¥4X¥\*.\* C: ¥NWSERVER

(3) サーバの電源を一旦切断し、本SCSIボードを実装して必要なHW設定を行ってください。

これ以降の手順は、ご使用になるNetWareのバージョンによって異なります。 次頁を参照して、ご使用になるNetWareのバージョンに合った手順を行ってください。

#### 3.3.1 NetWare 5/5.1 をご使用の場合

- DOS パーティションの C:¥EXPNW5X ディレクトリに AHA2940.HAM ファイルが存在するかどうか 確認します。
- (2) NetWare サーバを起動すると新しいハードウェアが自動的に検出されます。
- ・DOS パーティションのC:¥EXPNW5X ディレクトリに AHA2940.HAM ファイルが存在していない 場合 は自動検出される AHA2940.HAM ドライバをそのままご使用ください。この場合は(3)以降の手順を 行う必要はありません。
- ・C:¥EXPNW5X ディレクトリに AHA2940.HAM ファイルが存在している場合は <Esc> キーを押して自動検出プログラムを終了した後、(3)以降の手順を行います。
- (3) システムコンソールで以下のコマンドを実行して NWCONFIG.NLM を起動します。 LOAD NWCONFIG
- (4) 「ドライバオプション」メニューの「ディスクおよび記憶デバイスのドライバの設定」を 選択します。
- (5)「追加ドライバの選択」を選んだ後、ドライバリスト画面で<Insert>キーを押します。続けて<F3> キーを押し、パス「C:¥EXPNW5X」を指定します。
- (6) リストに表示された「AHA2940.HAM」を選択し、ドライバファイルをコピーします。
- (7) サーバのブートパスを指定する画面が表示された場合は何も入力せずにそのまま<Enter>を 押します。
- (8) PCI スロット番号を指定して「パラメータを保存し、ドライバをロード」を選択します。
- (9) 追加のドライバの選択を聞いてきますので、複数枚増設する場合は「Yes」を選択し 手順 5.~7.を繰り返します。
- (10)<ESC>を数回押して「環境設定オプション」画面を終了してから、システムコンソールで 以下のコマンドを実行して NetWare サーバを再起動します。 RESTART SERVER

#### 3.3.2 NetWare 5/5.1 **以外の** NetWare **をご使用の場合**

 DOSパーティションのNetWareをインストールしたディレクトリ(通常は NetWare 3.12J/3.2J の場合は C:¥SERVER.312、NetWare 4.1J/intraNetWare/NetWare 4.2 の場合は C:¥NWSERVER) に あるSTARTUP.NCFファイルに、下記のAdaptec SCSIドライバのロード行を追加します。

このときEXA7870.DSKのロード行がある場合は、その行を削除するか行の先頭にセミコロン(;)を 追加してコメント文に変更してください。

その他、「3.4注意事項」に従って、必要な編集を行ってください。

<追加する行>

LOAD C:AIC7870 LUN\_ENABLE = FF

同じロード行がある場合には更に追加する必要はありません。

<削除する行>

LOAD C:EXA7870 SLOT = xxx xxxは装置によって異なる値です。複数行ある場合は全行が対象です。

(2) 必要な編集が終わったら、ファイルを保存して編集を終了する。

(3) NetWareサーバを再起動します。

### 3.4 注意事項

- ◆ SYM8XXNW.HAM, SGSCSI.CDM, SCSIHD.CDMをロードする場合は、AIC7870.DSKより前にロードしてく ださい。
- ◆ NWASPI.CDMをロードする場合は、AIC7870.DSKより前にロードしてください。
- ◆ バックアップ装置をご使用になる場合、STARTUP.NCFファイルに以下の記述を追加してください。
   SET RESERVED BUFFERS BELOW 16 MEG = 300
- ◆ NetWare 3.12J/3.2J で SBACKUP を使用する場合、SBACKUP.NLMをロードする前に、TSA312.NLM, T APEDAI.DSK をロードしてください。また、SBACKUP のデバイスドライバの選択では、Using DIBIDAI を選択してください。
- ◆ すべてのデバイスを認識するため(集合系テープデバイスを使用時は必須)に、LUN\_ENABLE=FF オプションを指定してください。
   記述例) LOAD AIC7870 LUN\_ENABLE=FF
- ◆ 複数のSCSIコントローラ/チャネルがある場合でもAIC7870.DSKのロードは1回のみです。但し、A RCserveのASPIマネージャ(Adaptec ASPI SCSI Manager)はチャネルごとにロードが必要ですの で、ARCserveをご使用になる場合はご注意ください。HWで認識される順番は、サーバ電源投入時 に表示されるPOST画面などで確認できます。
- ◆ なお、モデル150DProに搭載されているコントローラは1個ですが、チャネルは2つありますのでサ ーバ電源投入時に表示されるPOST画面などでご確認ください。

 例)内蔵SCSIのCh.A(テープデバイス接続あり) 内蔵SCSIのCh.B(テープデバイス接続なし) 外付け(N803-42)テープデバイス接続あり)
 の順にPOST表示される場合、ホスト番号:0と2を指定し、ASPIマネージャを2回ロード(選択)する。
 本例のような確認ができない場合は、全チャネルに対して(例の構成だと3回)ASPIマネージャをロードしても動作します。

### 第4章 Windows® 2000 サポートについて

本SCSIコントローラをWindows<sup>®</sup> 2000でご使用される場合、ドライバのインストールは必要ありません。

本SCSIコントローラを本体装置に実装し、Windows<sup>®</sup> 2000を起動すると「プラグ アンド プレイ」 機能により自動的に本SCSIコントローラに対応したドライバがインストールされます。

#### 「ご注意」

・本SCSIコントローラに添付されているドライバは、WindowsNT/NetWare用です。

・Windows<sup>®</sup> 2000ではご使用になれません。